

授業科目名・形態	公衆衛生看護活動展開論 I 演習	必修・選択の別	選択		
担当者氏名	中村みえ子	開講期	3年前期	単位数	1

【授業の主題】

公衆衛生看護活動は、地域全体をひとつのまとまりとし、地域で生活している人々の健康や生活の質（QOL）の向上を目指す活動である。地域診断はこの活動の実践活動の1つであり保健師活動の土台であり出発点でもある。ここでは地域診断とその過程、地域診断で得られた健康課題を解決するためのより具体的実践的な事業計画の立案・（実行）・評価までを演習を通して学ぶ。

【到達目標】

1. 地域の人々の生活と健康を多角的にアセスメントする方法を理解する
2. 地域の顕在的・潜在的健康課題を抽出する方法を理解する
3. 地域の健康課題に対する支援計画（保健活動計画）の立案方法を理解する
4. 予算の仕組みや保健活動計画に必要な予算策定方法を理解する

【授業計画・内容】

第 1 回	地域診断の概念・目的・意義	第 13 回	保健活動計画（事業計画）の作成（グループ演習）
第 2 回	情報の収集	第 14 回	保健活動計画（事業計画）の作成（グループ演習）
第 3 回	情報の分析・問題・課題の明確化	第 15 回	保健事業計画の発表
第 4 回	情報の収集（グループ演習）		授業のまとめ
第 5 回	情報の収集（グループ演習）		
第 6 回	地域診断の理論モデル		
第 7 回	保健活動計画の策定・評価		
第 8 回	保健師の業務測定		
第 9 回	保健師の業務測定（演習）		
第 10 回	地域保健計画（位置づけ・評価等）		
第 11 回	予算の仕組み・算出方法		
第 12 回	予算の算出方法（演習）		

【授業実施方法】

講義、演習

【授業準備】

教科書をよく読むこと。

【主な関連する寡黙】

公衆衛生看護学の科目全般

【教科書等】

公衆衛生看護学 j p 第4版 インターメディカル 2015
国民衛生の動向 2018 / 2019 一般財団法人 厚生労働統計協会

【参考文献】

授業にて適宜紹介する。

【成績評価方法】

筆記試験 80%、課題レポート 25%、演習への取組・授業態度 5%により総合的に評価する。

【学生へのメッセージ】

即実践につながる科目です。積極的な演習により身につくことが多い科目なので、積極的に取り組んでください。授業の流れを意識しながら学びましょう。